

① 研究課題

本邦における産婦人科悪性腫瘍合併妊娠の調査

② 研究等の目的・概要

近年、子宮頸癌や卵巣癌などの婦人科悪性腫瘍合併妊娠の頻度が増加しており、今後、重要な問題になることが予想される。そこで本邦での婦人科悪性腫瘍合併妊娠の症例の集積解析を行い今後の治療に役立てることを目的に日本産婦人科学会婦人科腫瘍委員会が本研究を立案した。

周産期母子医療センターまたはがん診療拠点病院の2012年～2017年の子宮頸癌または卵巣癌合併妊娠症例を対象とする。母体および児の調査項目をデータ入力ファイルに記入し日本産婦人科学会ホームページ上でアップロードする。以上より得られたデータを用いて解析を行う。

③ 主任責任者

京都大学医学研究科産科学婦人科学分野 産婦人科教授 万代 昌紀

④ 実施期間

2024	年	3	月	31	日	まで
------	---	---	---	----	---	----

⑤ 研究等の対象、実施機関及び実施場所

周産期母子医療センターまたはがん診療拠点病院の2012年～2017年の子宮頸癌または卵巣癌合併妊娠症例を対象とする。

⑥ 研究等における倫理的配慮、人権擁護及び個人情報の保護について

各症例は各施設内で匿名加工情報とし、報告は各施設名・診断年および連続した番号のみで行う。ネットワーク接続されていないコンピューターにデータを保存して解析する。すべての研究者は個人情報保護のために最大限の努力を払う。

匿名加工情報は、解析および公表が終了した後、10年間は保存する。保存期間終了後は、修復不可能な方法で破棄する。

⑦ 本研究に関するお問い合わせ先

橋本市民病院 産婦人科 古川 健一 TEL 0736-37-1200